

佐賀県唐津市呼子港 PR資料

呼子地区の概要

【地域の概要】

- 呼子港が位置する唐津市は、佐賀県北西部に位置し、北部は玄界灘に面している。
- 平成17年1月、および平成18年1月に9つの市町村（唐津市、浜玉町、厳木町、相知町、北波多村、肥前町、鎮西町、呼子町、七山村）が合併して誕生した。
- 呼子地区は唐津市の最北部に位置し、中心部から車で約30分程度の距離に位置する。
- 古くから大陸との海上交通の要衝として栄えてきた港町であり、現在は、玄界灘の漁業基地、周辺離島4島（加唐島、松島、馬渡島、小川島）を結ぶ定期航路や遊覧船の拠点として利用されている。
- 「呼子朝市」や「呼子のイカ」など「食文化」を中心に全国的な知名度を誇っており、年間約100万人が訪れる観光地となっている
- 呼子漁港と隣接するエリアには、「呼子台場みなとプラザ」があり直売所・バーベキュー等を目当てに多くの観光客が来訪
- 平成30年9月には「みなとオアシス」に登録されている

【漁業の概要】

- 主な漁業種別はいか釣り（ケンサキイカ、スルメイカ）、延縄漁獲量の7割以上をいか釣り漁業が占める。
- 第3種呼子漁港を利用する「佐賀玄海漁業協同組合」は、平成24年4月に玄海地区の8漁協が合併し誕生。呼子漁港には佐賀玄海漁協呼子町統括支所が所在。



写真：みなとオアシス呼子

九州地方整備局 港湾空港部HP「九州みなとオアシス」
(<https://www.pa.qsr.mlit.go.jp/oasis/>)を加工して作成

【観光の概要】

- 唐津市呼子地区は日本三大朝市である「呼子朝市」、名産品であるケンサキイカ等を目当てに多くの観光客が来訪する。
- コロナ禍以前は唐津市全体で年間約7百万人～8百万人程度を推移していた。
- 唐津市全体の観光客数は11月がピークであり、その他の月は概ね60万人～100万人程度一方で、大漁鮮華の利用者数はケンサキイカのオフシーズン(10月～3月)は低調



佐賀県観光客動態調査より作成



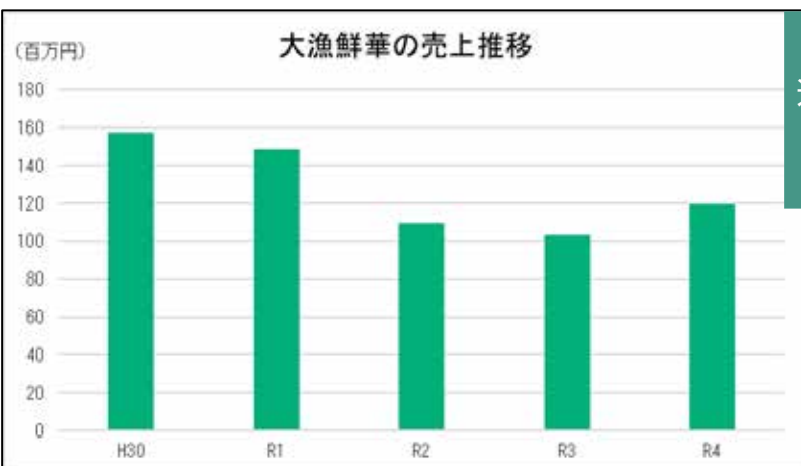
佐賀県観光客動態調査より作成



【4月～9月】：平均22,255人/月
 【10月～3月】：平均14,248人/月
 ケンサキイカオフシーズンは60%程度

【観光の概要（つづき）】

- 大漁鮮華の売上金額は減少傾向にあり、課題の一つとしてBBQコーナーの回転率の悪さが挙げられる。
- 大漁鮮華では、名物のケンサキイカ、刺身・寿司、青果・精肉・土産品等の販売に加え、完全養殖サバ（唐津Qサバ）のテイクアウト販売を実施。



【直売コーナー】
通年での利用拡大のため、
完全養殖サバの
テイクアウト販売を実施



【BBQコーナー】
食事時間が長く、
利用拡大が困難



[地域経済]

- 唐津市全体で事業所数・従業者数が多いのは卸売業・小売業で、特に従業者数が多いのは飲食料品小売業である。
- 呼子地区においては特に、卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業が事業所数、従業者数が町内産業で占める比率が高く、いずれも飲食関係が多い。

唐津市 産業別民営事業所数及び男女別従業者数(R3経済センサス)

産業中分類	事業所数	従業者数	男女	
			男	女
AR 全産業(S.公務を除く)	5,164	44,582	21,064	22,600
A 農業、林業	66	665	436	229
01 農業	60	590	369	221
02 林業	6	75	67	8
B 漁業	9	85	65	20
03 漁業(水産養殖業を除く)	4	34	26	8
04 水産養殖業	5	51	39	12
C 鉱業、採石業、砂利採取業	7	66	58	8
D 建設業	487	4,155	3,475	678
E 製造業	318	6,697	3,637	2,971
F 電気・ガス・熱供給・水道業	9	105	86	19
G 情報通信業	23	165	104	61
H 運輸業、郵便業	121	1,653	1,362	291
I 卸売業、小売業	1,391	9,265	4,403	4,825
J 金融業、保険業	83	747	261	453
K 不動産業、物品賃貸業	244	585	304	281
L 学術研究、専門・技術サービス業	171	825	496	329
M 宿泊業、飲食サービス業	720	4,007	1,408	2,572
N 生活関連サービス業、娯楽業	442	1,626	600	1,023
O 教育、学習支援業	113	1,047	341	706
P 医療、福祉	520	9,596	2,010	6,859
Q 複合サービス事業	56	518	303	215
R サービス業(他に分類されないもの)	384	2,775	1,715	1,060

[特に従業者が多い事業所]

	事業所数	従業者数	男	女
09 食料品製造業	96	3477	1717	1671
	事業所数	従業者数	男	女
58 飲食料品小売業	380	3184	1085	2099
	事業所数	従業者数	男	女
76 飲食店	602	2789	1033	1730

呼子地区 産業別民営事業所数及び従業者数(R3経済センサス)

産業中分類	事業所数	従業者数
AR 全産業(S.公務を除く)	222	1,304
A 農業、林業	-	-
01 農業	-	-
02 林業	-	-
B 漁業	1	9
03 漁業(水産養殖業を除く)	-	-
04 水産養殖業	-	-
C 鉱業、採石業、砂利採取業	-	-
D 建設業	14	47
E 製造業	14	157
F 電気・ガス・熱供給・水道業	-	-
G 情報通信業	1	9
H 運輸業、郵便業	9	67
I 卸売業、小売業	82	307
J 金融業、保険業	5	17
K 不動産業、物品賃貸業	7	14
L 学術研究、専門・技術サービス業	5	11
M 宿泊業、飲食サービス業	31	264
N 生活関連サービス業、娯楽業	12	29
O 教育、学習支援業	2	21
P 医療、福祉	18	254
Q 複合サービス事業	4	27
R サービス業(他に分類されないもの)	17	71

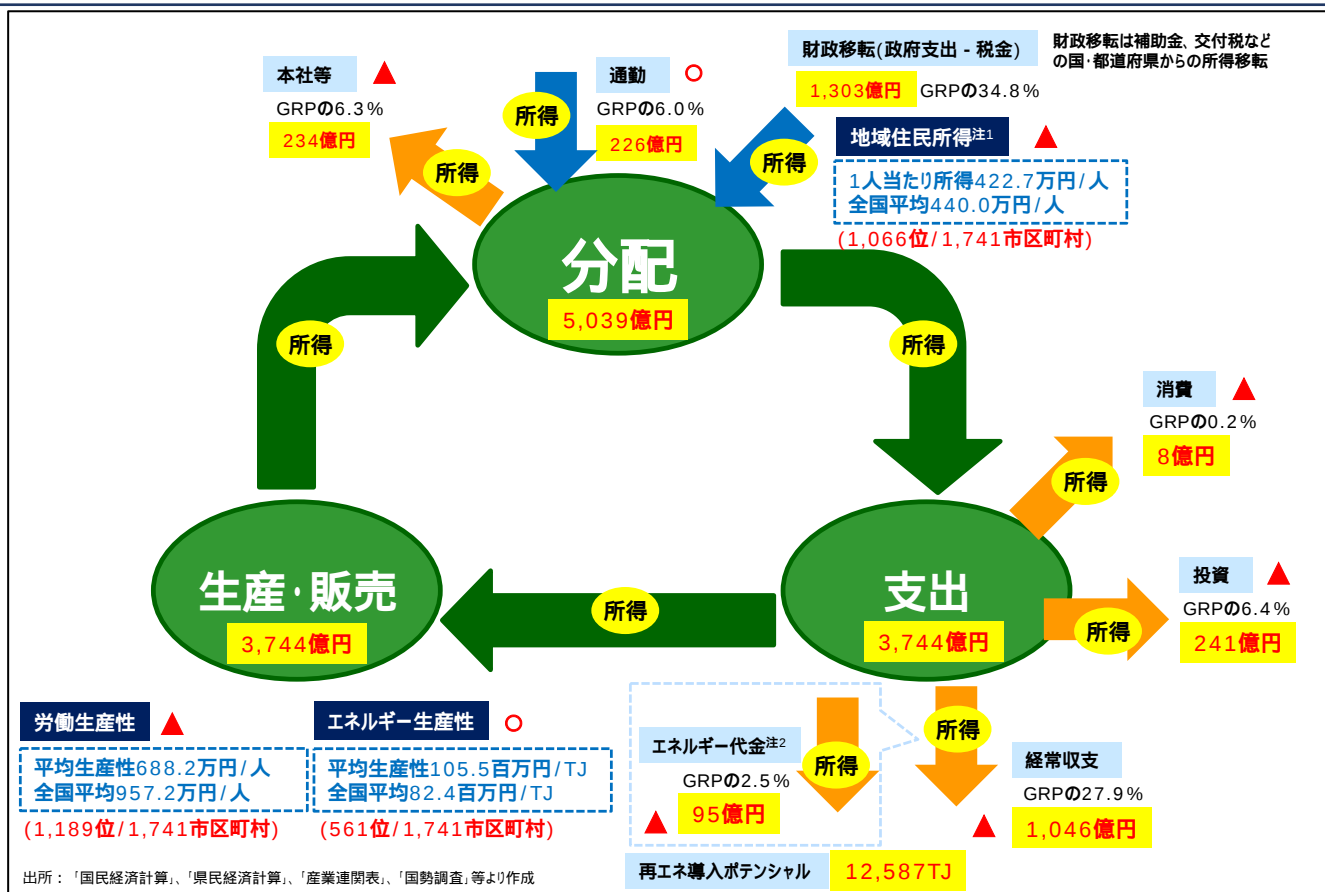
[特に従業者が多い事業所]

	事業所数	従業者数
58 飲食料品小売業	29	121
	事業所数	従業者数
76 飲食店	19	179
	事業所数	従業者数
85 社会保険・社会福祉・介護事業	9	167

[地域経済]

○唐津市における所得循環構造を以下に示す。唐津市では、労働生産性が688.2(万円/人)であり、全国平均よりも約269万円/人 低い値となっている。また、地域住民所得も全国平均を約18.3万円/人 下回っている。生産・販売で稼いだ所得が、地域の住民・企業に分配されるまでの過程で生じる所得の流入・流出においては、通勤による勤務地から居住地への所得流入、財政移転により所得が流入しており、分配(5,039億円)が生産・販売(3,744億円)を上回っている。

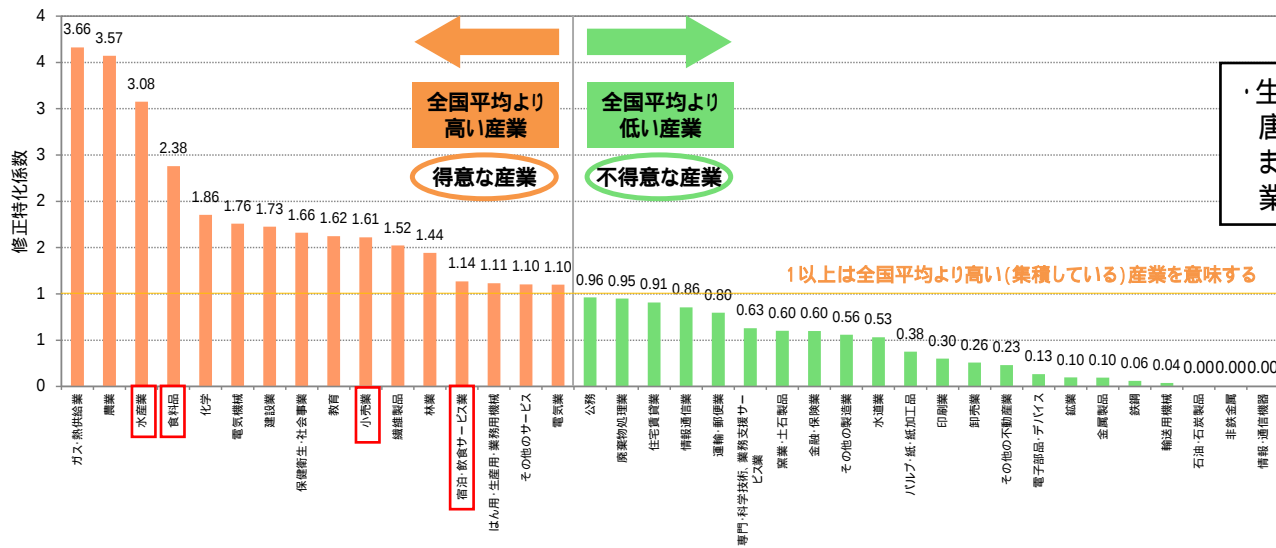
一方で、住民・企業が得た所得を消費する際に生じる所得の流入・流出においては、買物や観光等で消費が8億円流出しているほか、投資・経常収支でも所得が流出している。得た所得を消費や投資で支出する段階において、地域外で消費・投資することで所得が流出しており、地域企業の生産拡大等に貢献できていない状況にある。



【地域経済】

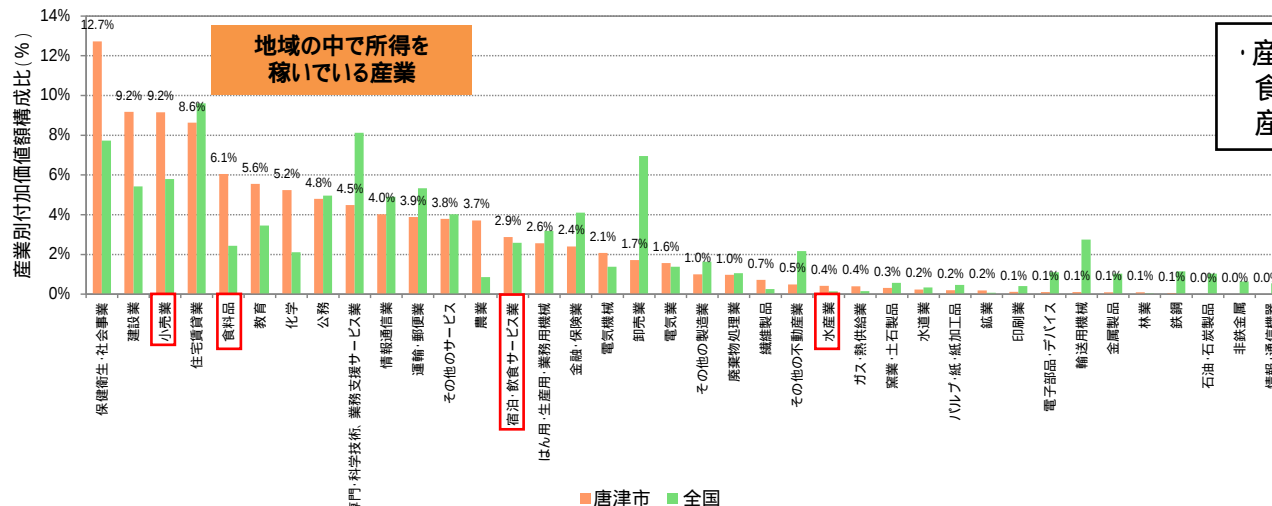
- 唐津市においては、水産業、食料品産業、小売業、宿泊・飲食サービス業に比較的優位性がある。
また、食料品産業、小売業、宿泊・飲食サービス業は付加価値額構成比も比較的高い傾向にある。

産業別修正特化係数（生産額ベース）



・生産額ベースでの産業別修正特化係数で見ると、唐津市は水産業に比較優位性がある。
また、食料品産業、小売業、宿泊・飲食サービス業についても1以上である（全国平均より高い）。

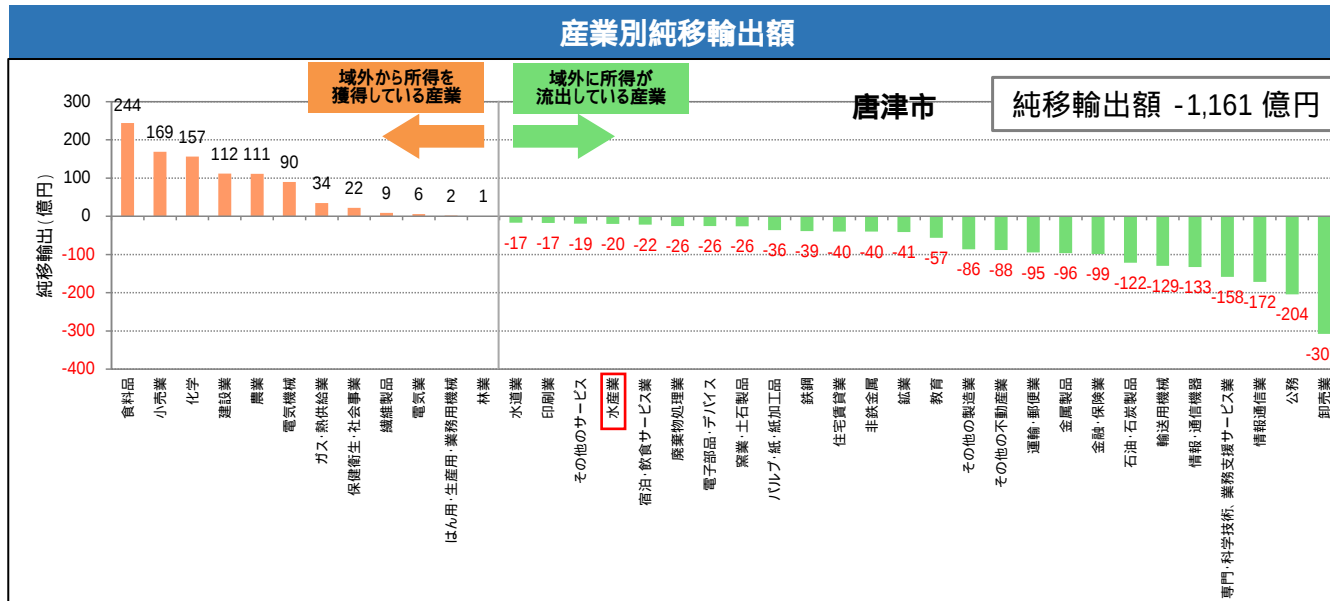
産業別付加価値額構成比



・産業別付加価値額構成比では、小売業9.2%、食料品6.1%、宿泊・飲食サービス業2.9%、水産業0.4%である。

[地域経済]

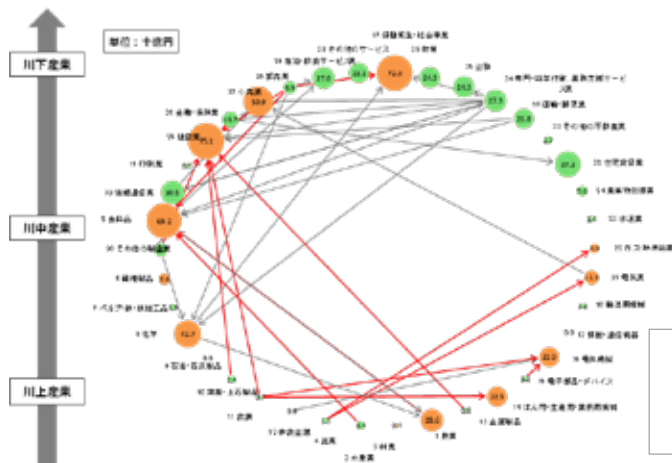
- 域外から所得を獲得している産業分野は特に食料品産業であり、小売業、化学、建設業、農業等続く。一方で水産業は現状、域外に所得が流出している状況であり、唐津市の水産業は地域内の需要を域内の生産で賄い切れていない状況である。



[地域経済]

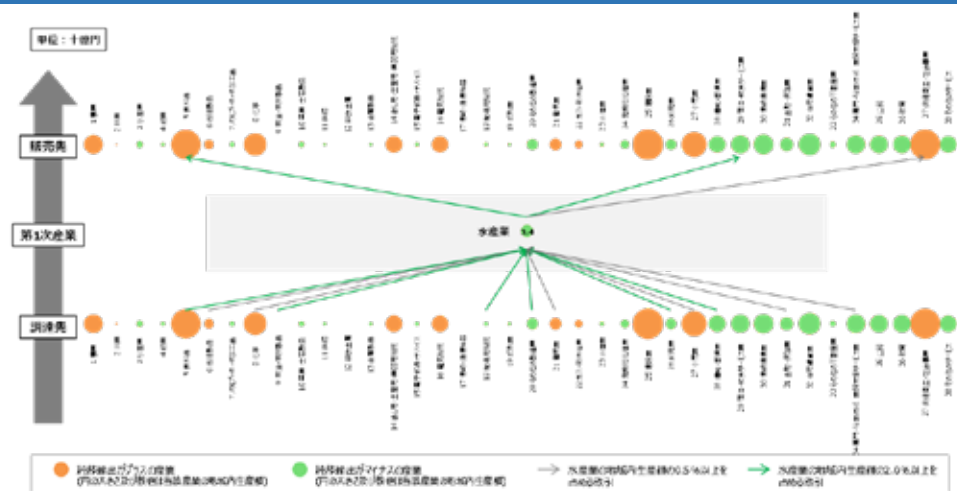
- 唐津市の水産業の場合、食料品と卸売業等から調達を行っており、特に食料品産業との取引が地域の経済規模に占める割合が大きい。
- 水産業の純移輸出はマイナスとなっており、地域内の需要を域内の生産で賄い切れていない。
海業として、水産業と食料品、宿泊・飲食サービス業との連携による増収効果の可能性を検討する。

地域の主要な産業間取引構造



- 純移輸出がプラスの産業(円の大きさ及び数値は当該産業の地域内生産額)
- 純移輸出がマイナスの産業(円の大きさ及び数値は当該産業の地域内生産額)
- 当該産業(矢印始点)が他の産業(矢印終点)に販売したモノ・サービスの総額が地域内生産額(産業合計)の0.2%以上を占める取引
- 当該産業(矢印始点)が他の産業(矢印終点)に販売したモノ・サービスの総額が地域内生産額(産業合計)の0.2%以上を占める、かつ当該産業の地域内生産額の30%以上を占める取引

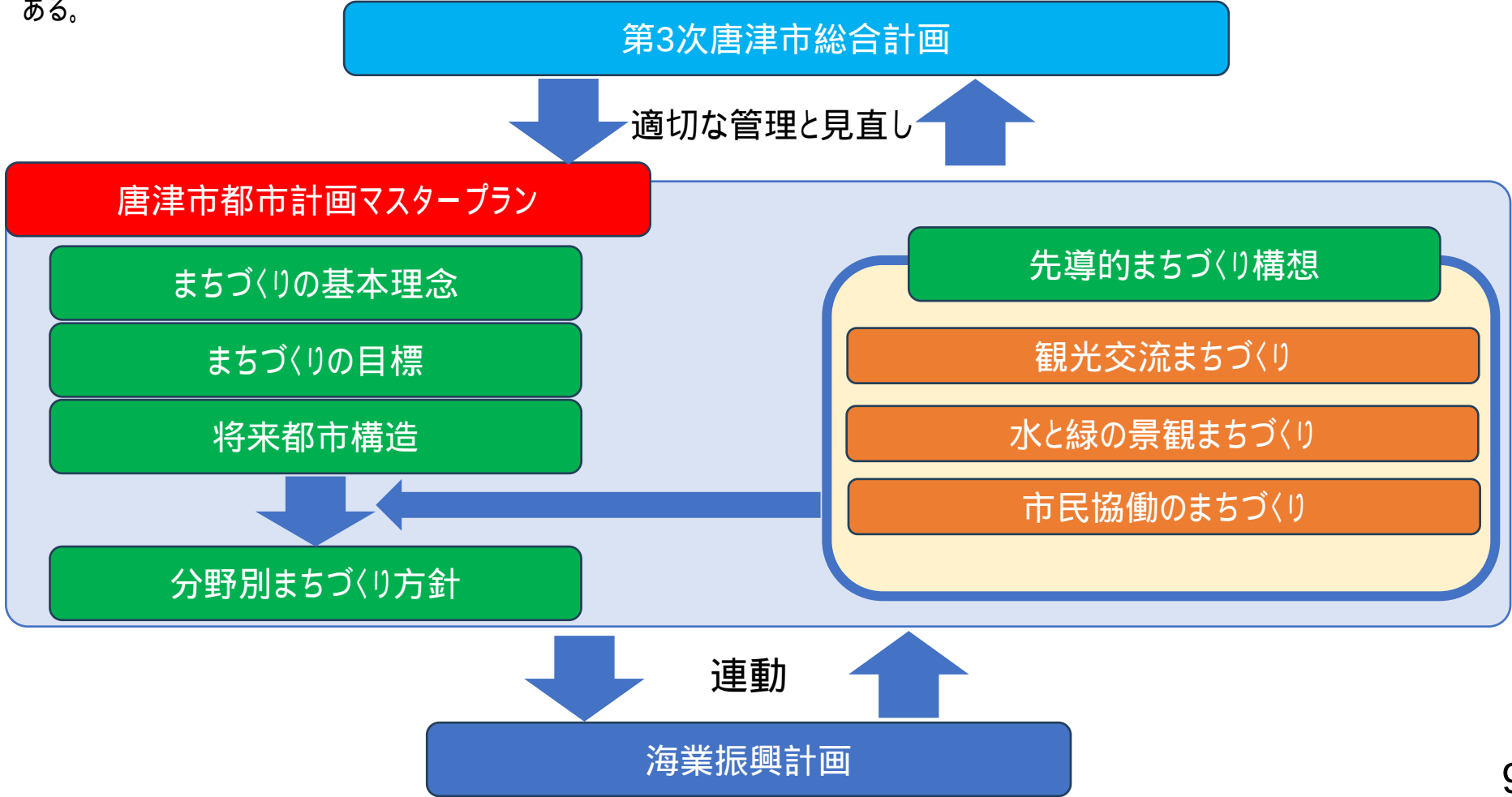
「水産業」に着目した主要な取引構造



- ・「水産業」に着目した主要な取引構造に着目すると、唐津市の水産業は生産額34億円である。また、食料品産業、小売業からの調達が多く、また、食料品産業、宿泊・飲食サービス業への販売が多く、純移輸出は前者がプラス、後者がマイナスとなっている。

呼子地区における海業計画書の位置づけ

- 上位計画である「第3次唐津市総合計画」では、「後継者が育つ持続可能な農林水産業の振興」が農林水産分野の基本施策として定められている。また、経済・観光分野の基本施策としては、「地域資源の魅力アップによる販路拡大」、「唐津らしさが輝く交流による観光まちづくり」等が定められている。
- 「唐津市都市計画マスタープラン」では、北部地域のまちづくり構想として「全国的な知名度を誇る玄海の食や、歴史・文化などの価値ある資源の効果的な活用・連携による観光・交流の地域づくり」を目標として、呼子台場都市漁村交流施設の機能拡充による観光・交流の拡大（呼子の朝市やイカなどの魅力発信、関係団体等と連携した販わいの創出）などが掲げられている。
- 本計画は、漁協が主体となる計画であるものの、これらの計画とも連動しながら呼子地区での海業の取組推進を図るものである。



海業の事業計画骨子【佐賀県唐津市 呼子港】

1. 現状と課題

【地域・水産業の現状と課題】

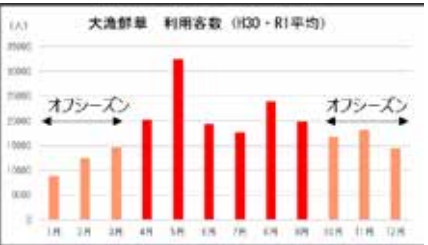
- 呼子港が位置する唐津市は、佐賀県北西部に位置し、北部は玄界灘に面している。
- 呼子地域における主力魚種はケンサキカである。呼子港にはCASセンターや陸上生簀が設けられており、ケンサキカの活魚出荷や冷凍加工品が製造されている。
- 漁業者の高齢化・減少、漁獲量の減少や不漁が続いており、漁家所得の安定化が課題となっている。

【観光業・海業の現状と課題】

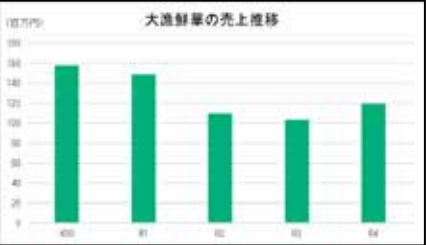
- 唐津市呼子地区は日本三大朝市である「呼子朝市」や、ケンサキカの活造りを目当てに多くの観光客が来訪する。
- 呼子港は「みなとオアシス」に登録されている。温浴施設「呼子台場の湯」、直売所「大漁鮮華」が呼子港における観光拠点となっている。
- ケンサキカのオフシーズン（10～3月）には直売所の利用者数が低調であり、年間を通じた利用者の確保が課題となっている。
- 直売所に隣接するBBQコーナーは食事時間が長く利用拡大が困難であり、飲食施設の利用拡大による漁協収入の確保が課題となっている。



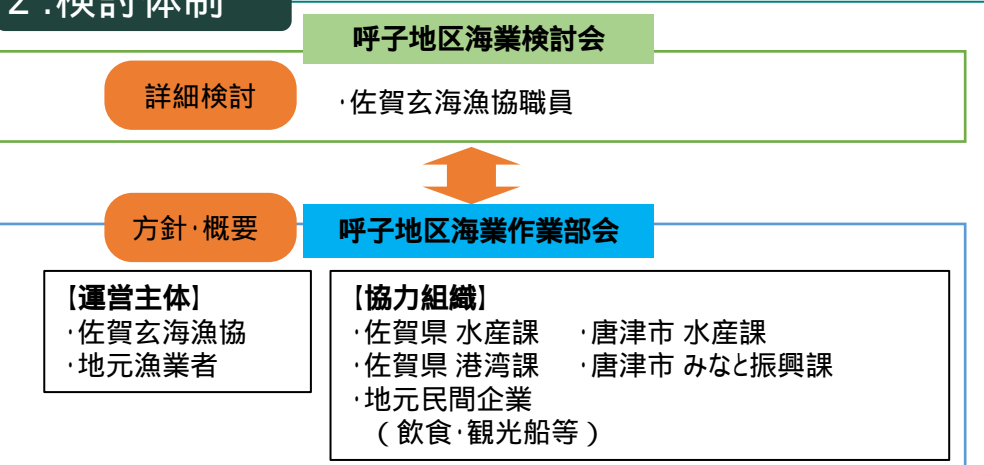
■ 月別の直売所利用者数



■ 直売所の売上推移



2. 検討体制



海業の事業計画骨子【佐賀県唐津市 呼子港】

3. 海業の方針

呼子台場みなとプラザを拠点として、買う・食べる機能の拡大、体験機能の併設により入込客数を増加し、水産物消費の拡大を図る

[取組]

- 飲食施設の整備による地域水産物提供の場の拡大、通年での観光客確保
- 調理体験サービスの提供による魚食普及の促進
- 釣り堀機能の整備による海洋レジャーの提供、漁業者・釣り人間でのトラブル抑制
- 飲食店地魚キャンペーンの開催による水産物の消費拡大

4. 海業の具体的な取組・実施主体（案）・期待される効果

飲食施設の新設・運営（漁協）

[期待される効果]

- 賑わいの創出
- 地域内での水産物消費拡大
- 魚食機会の確保
- オフシーズンの観光客増加
- 交流人口の増加
- 漁協収入の増加・経営の安定化

釣り堀の運営（漁協）

[期待される効果]

- 漁業者と釣り客のゾーニング分離・トラブル防止
- 観光地としての魅力の増大
- 交流人口の増加
- 漁家所得の増加・経営の安定化
- 観光客の滞在時間の増加

調理体験サービスの提供（漁協）

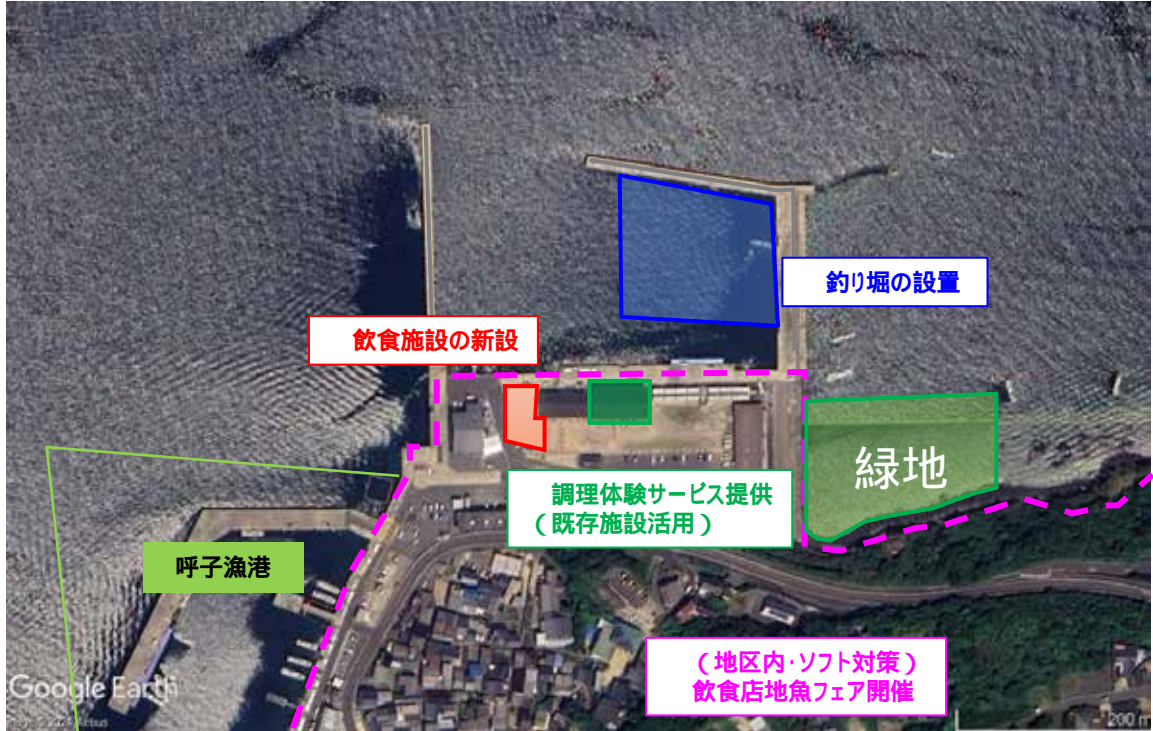
[期待される効果]

- 水産業への理解・愛着の醸成
- 魚食・調理機会の確保
- 交流人口の増加

唐津ん魚キャンペーン開催（佐賀県 水産課）

[期待される効果]

- 呼子港周辺の賑わい創出
- 地域産業の活性化
- 観光地としての魅力創出
- 域内での水産物消費拡大



事業計画書について

■ 事業計画書 記載項目

策定者		
協議会メンバー		
対象地域と対象漁港		
地区の概要	地区の現状	地区の概要、産業構造と人口の推移、漁業の概要、観光の概要 等
	上位・関連計画	上位・関連計画との関係、位置づけ
	地域の課題	上記を踏まえて地域の課題を整理
海業の概要	海業の目的	目的（ミッション）、地区が目指す将来像
	実施する事業	実施する事業、事業主体、実施時期等
	地域資源や魅力の活用	活用する地域資源や魅力、事業での活用方針、域内調達
	漁港ストックの活用方針	漁港ストック、およびその活用方針
	事業の効果	地元水産業の発展に寄与する内容、地域に与える効果
実施する各事業の ビジネスモデル	ビジネスモデル	何を、誰に、どのように提供するか、価格帯、見込客数等
各事業の実施項目と実施主体、活用したい支援事業等		
体制、人員計画、関係者の役割分担		
実施に向けた手続き・調整事項	手続き	各事業の実施に向けた具体的な手続き
	調整事項	今後必要となる調整事項の整理
財務計画	資金の検討、収益の検討	
実施にむけたタイムスケジュール案（これまでのまとめ）		

■ 各事業の概要

飲食施設の新設・運営

■ 事業の概要：

呼子台場みなとプラザの既存のイートインスペースを取り壊し、ガス式の海鮮バーベキュー、海鮮丼、海鮮定食を提供する飲食施設を整備する。ケンサキイカに加え、刺身で食べられる完全養殖のQサバ、マダイ、アジ、ウニ、サザエ、アワビなどの地域の様々な水産物を刺身、焼き物、煮魚、天ぷらなどに調理し、年間を通じて提供する。具体的なメニュー構成、価格帯、周辺飲食施設との差別化等については、今後インバウンドを含めた来訪者を対象としたニーズ調査を実施して検討する。

■ 事業主体：

佐賀玄海漁業協同組合

■ 実施時期： 令和9年4月頃に開業(短期)

■ 取扱商品、サービスの内容と価格：

ガス式の海鮮バーベキュー（従来は炭火式）、海鮮丼、海鮮定食を提供する。客単価は1,500円程度を想定。

■ 取扱商品、サービスのセールスポイント：

ケンサキイカに加え、刺身で食べられる完全養殖のQサバ、マダイ、アジ、ウニ、サザエ、アワビなどの地域の様々な水産物を刺身、焼き物、煮魚、天ぷらなどで、年間を通じて楽しむことができる。

■ 販売ターゲット、見込客数、販売戦略：

ターゲット：呼子地区を来訪する観光客、観光バス等での来訪者

見込客数：約45,000人/年（約150人/日×300日）

販売戦略：全国的な知名度を誇るイカの活け造りに加え、Qサバ、マダイ、アジ、ウニ、サザエ、アワビ等の水産物をバーベキュー・海鮮丼・定食で提供する。従来より短時間での飲食を可能とすることで、滞在時間の短い観光客の利用も可能とする。

■ 競合・市場など企業を取り巻く状況：

呼子港周辺（呼子町呼子）には、イカの活き造りを提供する店舗が7店舗所在している（唐津市が公表する店舗一覧より）。競合店舗は複数あるものの、近隣店舗では利用待ちの列ができるなど、地域全体としての飲食需要に対して供給が不足している状況である。

■ 各事業の概要

釣り堀の運営

■ 事業の概要：

呼子港の港内右岸側に釣り筏を設置し、有料の釣り堀として運営する。漁業利用とレジャー利用をゾーニングすることで釣り客と漁業者とのトラブルを減少させるとともに、利用料収入を得る。また、地区内漁業者が漁獲した魚類を購入し釣り堀内に放流することで、地区内漁業者の漁業所得向上を図る。

■ 事業主体：

佐賀玄海漁業協同組合

■ 実施時期：令和9年4月頃に開業(短期)

■ 取扱商品、サービスの内容と価格：

呼子港内の水域に釣り筏を設置し、組合員が漁獲した魚を購入して放流する。持ち帰り尾数や体験時間等の異なる複数コースを用意し提供する。利用料は平均7,000円程度を想定。

■ 取扱商品、サービスのセールスポイント：

- ・港内の穏やかな水面に釣り筏を設置することで、ファミリー層などにも安心して利用できる
- ・地区内で漁獲された魚類を放流する
- ・料金や持ち帰り尾数、利用時間等の異なる複数コースを用意して様々な利用者ニーズに対応

■ 販売ターゲット、見込客数、販売戦略：

ターゲット：釣り愛好家、ファミリー層、インバウンド旅行者

見込客数：約2,500人/年（約10人/日×250日）

販売戦略：従来、呼子港や呼子漁港を利用していた釣り客（ファミリー等）に加え、インバウンド旅行者等を含む観光客へのPRを行うことで、安定した利用者数を確保する。

■ 競合・市場など企業を取り巻く状況：

- ・呼子港・呼子漁港では、釣り客が多く見られ、港での釣り利用ニーズが高いことがうかがえる。
- ・佐賀県玄海町（呼子地区から車で30分程度）には、海洋釣り堀・イカダ渡しを行う事業者がいるが、当地区では呼子地区を訪れる観光客をメインターゲットとすることで、利用者層は重複しないと考えられる。

■ 各事業の概要

調理体験サービスの提供

■ 事業の概要：

呼子みなとプラザの調理体験室（既存施設、唐津市が所有し佐賀玄海漁協が指定管理者となっている）を活用し、ファミリー層、釣り愛好家、インバウンドなどを対象とした調理体験プログラムを企画・実施することにより、来訪者の拡大と参加料収入を確保する。

■ 事業主体：

佐賀玄海漁業協同組合

■ 実施時期： 令和8年頃に実施予定（短期）

■ 取扱商品、サービスの内容と価格：

呼子台場みなとプラザの既存調理体験室を活用し「イカさばき体験」や「干物作り体験」を提供する。参加料は1人5,000円程度を想定。

■ 取扱商品、サービスのセールスポイント

- ・全国的な知名度を誇るケンサキイカを活用
- ・熟練者の指導を受け、加工体験を楽しむことができる

■ 販売ターゲット、見込客数、販売戦略

ターゲット：観光客、ファミリー層、インバウンド旅行者

見込客数：約600人/年（約50人/月×12ヶ月）

販売戦略：全国的な知名度を誇る呼子のイカを目当てに訪れた観光客に対して、食事だけでなく加工を体験できる付加価値をPRし、安定した利用者数を確保する。

■ 競合・市場など企業を取り巻く状況：

当地区の観光メニューは飲食に特化しており、体験メニューが少ないことから、加工・調理体験等のニーズが高い。

■ 各事業の概要

唐津ん魚キャンペーン開催

■ 事業の概要：

佐賀県では、佐賀県玄海地区（唐津市・伊万里市・玄海町）で水揚げされた水産物を「唐津ん魚」と名付け、「唐津ん魚こだわりの店」の認定を行っているほか、「唐津ん魚の旬図鑑」を公表する等、PR活動を行っている。本地域の水産物の魅力を発信し、集客を安定させるとともに、水産物の消費拡大を目的に、地区内の飲食店等と連携し「唐津ん魚キャンペーン」を実施する。

キャンペーンの内容は、年2回 旬の魚を食べ歩き、リピート利用を促すスタンプラリーや食事券のプレゼント等を予定するが、今後ニーズ調査や関係者との協議により検討する。

■ 事業主体：

佐賀県 水産課

■ 実施時期：令和7年以降に実施予定（短期）

■ 取扱商品、サービスの内容と価格：

地区内の飲食店舗と連携し、リピート利用を促すスタンプラリーや食事券のプレゼント等を行う。

■ 取扱商品、サービスのセールスポイント

- ・地域内複数店舗でのキャンペーンを実施
- ・割引券配布等による、リピート利用の促進

■ 販売ターゲット、見込客数、販売戦略

ターゲット：呼子地区を来訪する観光客

見込客数：－

販売戦略：割引券配布等により、来訪者が減少していたケンサキイカのオフシーズン等における来訪者を確保する。複数店舗で実施することで、多様な料理を楽しむことができる。

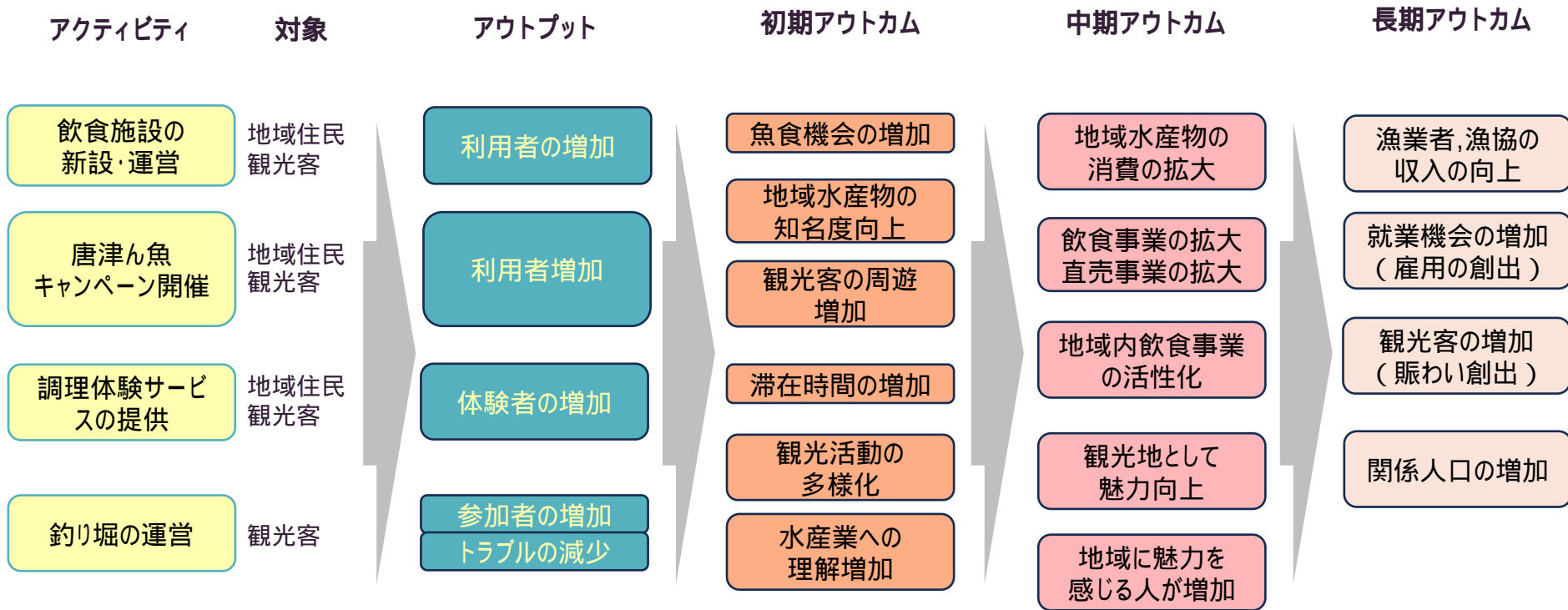
■ 競合・市場など企業を取り巻く状況：

- ・地区内の飲食店が提携してフェアを実施することで、地域全体の活性化を目指す。

■ 事業の効果例

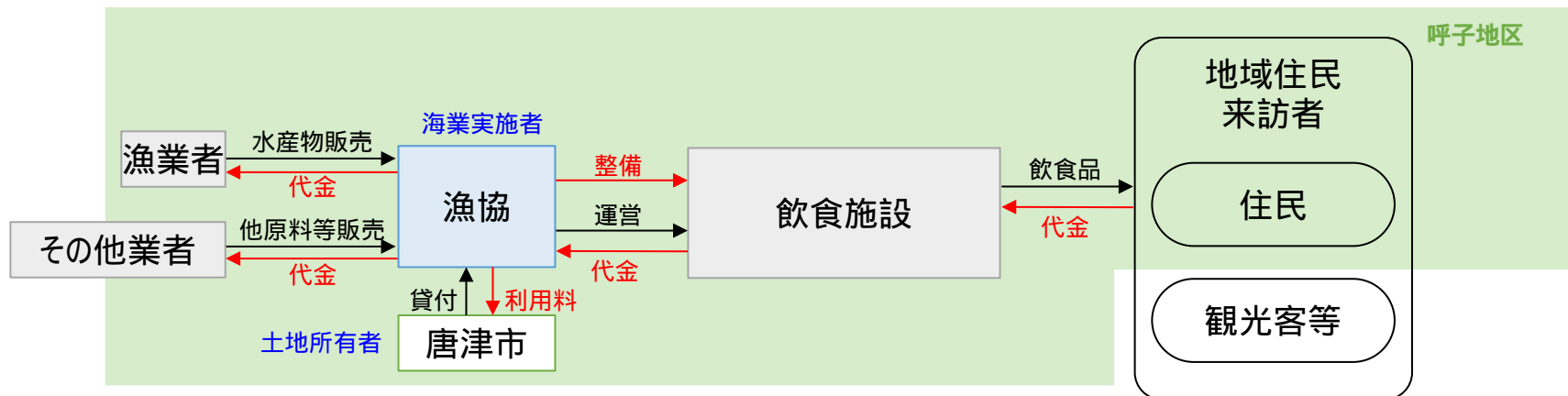
項目	効果
地域人口の維持・増大	・呼子地区に賑わいをつくり、雇用の場を創出するなど所得確保を図ることで地域人口維持に貢献。
交流人口・関係人口の増大	交流人口として以下を想定する。 ・飲食施設の利用者数：約45,000人/年 ・釣り堀利用者数：約2,500人/年 ・調理体験参加者数：約600人/年
水産物消費拡大	・飲食施設の整備による佐賀県玄海地区水産物消費増を期待 ・唐津ん魚フェアの開催による佐賀県玄海地区水産物のファン獲得による購入者増を期待
海業消費額の増大	・飲食施設の新設、地魚フェア等による佐賀県玄海地区水産物の新たな消費増を期待
海業実施企業の売上増大	・飲食施設：6,750万円 平均1,500円/人×150人/日×300日/年 ・釣り堀：1,750万円 平均7,000円/人×10人/日×250日/年 ・調理体験：300万円 5,000円/人×50人/月×12ヶ月
地域内調達の増大	・釣り堀の設置、地魚フェアの開催等により、漁業以外の収入源の確保に貢献。
雇用の増大	・飲食施設の従業員：6人～10人程度（パート） ・釣り堀従業員：3人～6人程度（現場管理・受付・釣り指導を各1人）
地域の産業の振興	・地魚フェアの開催により、地域産業の振興に繋げていく。
後継者確保	・調理体験サービスの提供により、地元児童の水産業への理解・愛着を醸成し、将来的な水産業の担い手を育成する。

■ 事業の効果（ロジックモデル）

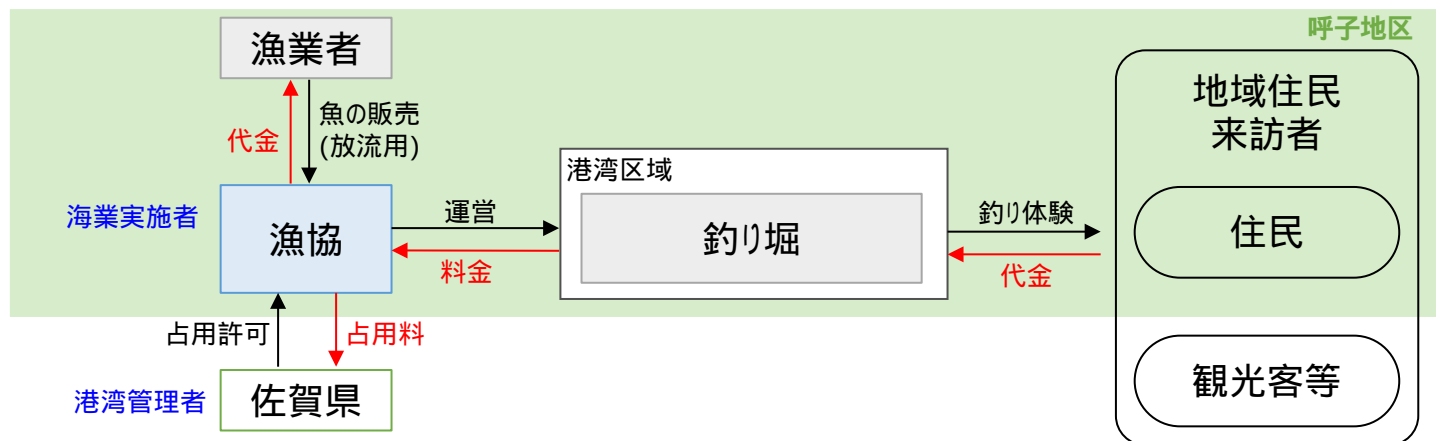


■ 海業の関係主体間の経済関係（R6時点 想定例）

飲食施設の新設・運営

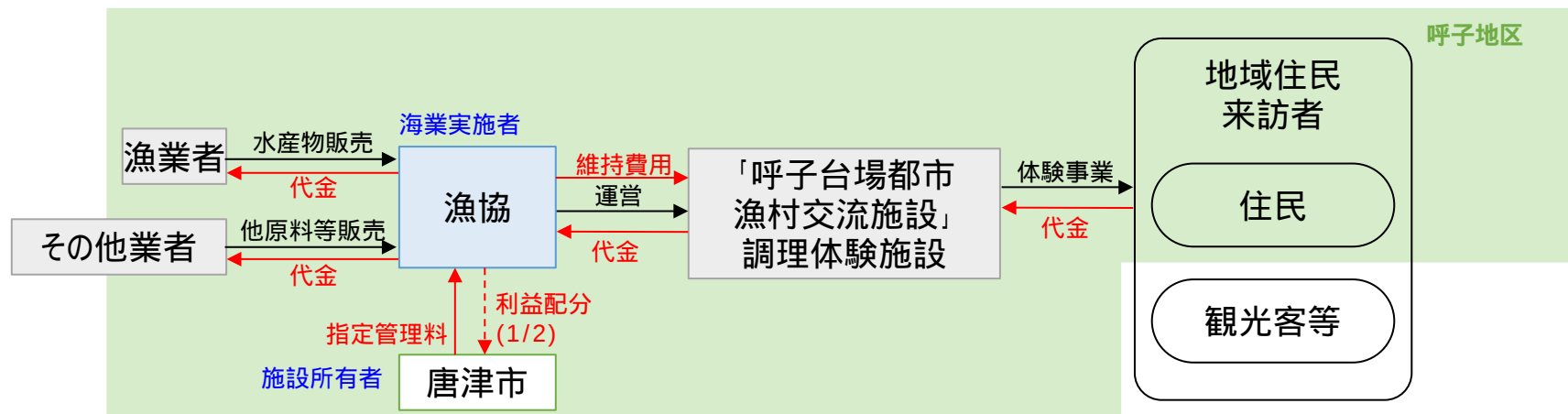


釣り堀の運営

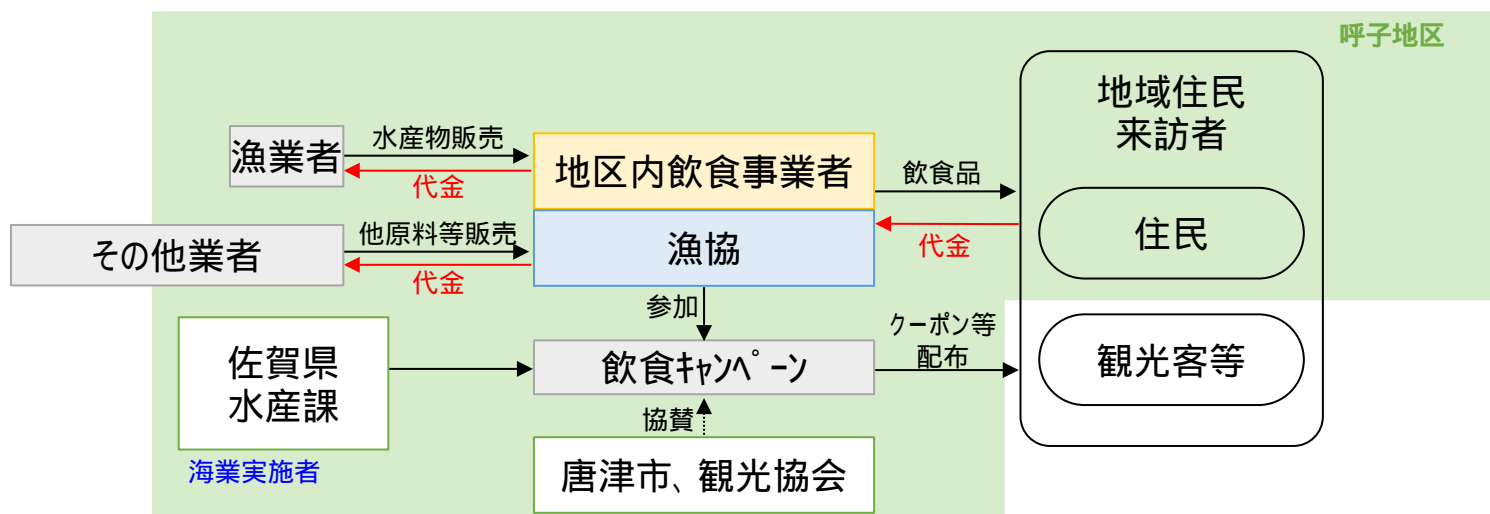


■ 海業の関係主体間の経済関係（R6時点 想定例）

調理体験サービスの提供



唐津ん魚キャンペーン開催



海業計画 スケジュール（案）

事業名	事業主体	実現までの実施事項		実施時期										
		実施項目	実施主体	短期					中期					R17～
				R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	
飲食施設の新設・運営	佐賀玄海漁協	ニーズ調査	佐賀玄海漁協											
		メニュー開発	佐賀玄海漁協											
		飲食施設の計画検討	佐賀玄海漁協											
		飲食施設の設計	佐賀玄海漁協											
		施設整備	佐賀玄海漁協			事業開始予定								
釣り堀の運営	佐賀玄海漁協	港湾管理者と調整	佐賀玄海漁協・佐賀県港湾課											
		施設の設置	佐賀玄海漁協			事業開始予定								
調理体験サービスの提供	佐賀玄海漁協	ニーズ調査	佐賀玄海漁協											
		体験内容検討	佐賀玄海漁協											
		モニターツアー	佐賀玄海漁協		事業開始予定									
唐津ん魚フェア開催	佐賀県水産課	フェア内容検討	佐賀県水産課											
		参加店舗との調整	佐賀県水産課・飲食店	事業開始予定										